日刊（毎月曜）昭和21年6月1日 第三種郵便物認可
昭和24年2月23日 運輸省特別扱承認第283号
（1）
いわき民報 夕刊 昭和28年2月19日（木曜日） 第2071号

夕刊 いわき民報
発行所 平市田町48 電381 1222 いわき民報社
編集兼印刷発行人 田原登

木材 白貨店
坂木 一般建築材 秋田杉 木曽檜 津島松 ラワン ベニヤ板 圏業樹車輛材 その他
㊀ 材木店
平市五十目電二九〇 五五六

一圓札に籠る母の愛
生涯を教育界に捧ぐ
篠山廉さんが今なお秘藏

わが家の逸品

石城郡飯川尋常小学校（植田町小学校の前身）に遠教員として奉職初めての月給五円を受け取った、初月給の五円篠山さんには飛び立つほどの嬉しさだつた、早速実母の許に帰り月給袋に入つた一円札五枚を手渡したところ母はそのうちから四円を篠山さんの生活費として与え残つた一円を亡父泰治さんの霊前に供えてくれた

◎…それから幾年が過ぎて大正八年の春篠山さんは抜擢されて安達郡視学として二本松町へ赴任した当時米価が高騰して全国各地で米騒動が起り月給四十円の彼も安サラリーマンとして生活苦に悩み母と別れて生活の苦境を訴え当時実業家田倉峯雄氏の手で二本松町に誕生した初任給八十円の二本松電気会社への転向を相談したところ母はどこからか古びた一円紙幣一枚を取出して来て篠山さんに示し『これはお前が教員になつて初めて頂いた尊い月給だと母へ手渡してくれた一円札だ、当時五円の安サラリーに甘んじて教育界に貢献出来たお前がいま四十円の月給で生活出来ないことはない、男が一度志した教育者としての道を目先の高給に甘んじて曲げてはならない』と戒められ白米二俵を贈られて二本松町の任地へ帰つた

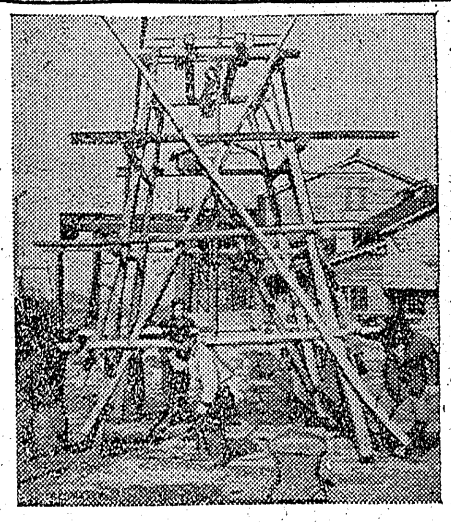
◎…それから十九年の歳月が流れ昭和十三年母は篠山さん見守られながら此の世を去つた、翌後に当り仏壇を掃除したところ亡父泰治さんの初めての月給、包んだ一円札二枚が生んだ愛情の古紙幣一円にこめられた佳話…これぞわが家の逸品でもある

所有者は平市杉平二丁目篠山主事篠山廉氏（こゝで話は五十年前にさかのぼる…

◎…明治二十八年の春磐城高等小学校を卒業した篠山さんは実母ムメさんの奨めで小学校準教員検定試験を受験し合格して十七才の春海よりも深く山よりも高い亡き母の母性愛が生んだ愛情の古紙幣一円にこめられた佳話…これぞわが家の逸品でもある

所有者は平市杉平二丁目篠山主事篠山廉氏（こゝで話は五十年前にさかのぼる…

◎…明治二十八年の春磐城高等小学校を卒業した篠山さんは実母ムメさんの奨めで小学校準教員検定試験を受験し合格して十七才の春



漁港の玄關
舗装始る
三月に完成

小名浜漁港の玄関口魚市場前岸壁の修理舗装工事が着々進められている、同岸壁は漁獲物水揚げ時の利用が頻繁で永らく破損したまゝでいたものを小名浜港務所が工事費白十一万で小名浜町常磐土建㈱に請負いでコンクリート舗装並びに護岸工事を始められたもの本工事は長さ百五米、最大巾十九米の千七百五十一平方米の面積で三月末には完成の予定だと云う

（写真は始つた舗装工事）

五千萬圓轉げ込む
葉たばこ收納好成績に終る

平専売公社管内の二十七年度産たばこ收納は十四日上遠野村の後に一市三十一カ町村七取扱所の全部を完了した、昨年十一月二十七日平市がトツプを切つてから完了までには延五十日間を費した、耕作人員は千七百五十五名で耕作総面積は百六十八町八反三畝十四歩收納数量は昨年より八分八厘も上廻つて二十五万千二百五十九㌔を示し收納代金は五千十九万九千七百八十八・八㌔收納代金は二万九千七百八十三円で一人当りの收納量は百四十三・二㌔收納代金は二万八千六百四円である、今年の作柄は栽培技術の向上と防虫剤の品質改良で良好な成績を上げたが、各町村とも自方が少なかつた、特に質的にも優秀な成績を上げたのは永戸、笠絽、沢渡の三カ村で上遠野、入遠野がこれに次いでいた、なお専売公社では三月下旬ごろ優良耕作者を表彰して労をねぎらうことになつている

青年學級研
究大會開く
三月上旬に

平石城地区青年学級連絡協議会は十四日午後一時から平市公民館に開き役員二十六名が集まり三月行事につき協議した結果、上旬ごろ平市公民館に青年学級研究大会を開くことになつた、青年学級に関する研究及び運営について湯本町公民館では青年学級活動を振興するため対策に腐心しているが、このほど受講生を増員するため今年成人に達した男女青年にアンケートを行つた、調査人員は二百名でそれによると今まで青年学級が開設されていることを知らなかつた者が五十六名の多きを数え入学して学びたいという者は五十三名で社会教養を身につけようとする意欲の薄弱さを物語つている

青年學級
不振の原因判る
湯本町でアンケート

家事都合、判らない、皆と同席して学ぶのが恥しいなどというアイマイな答が多く夜間授業の是非については都合のよい者六十四名でその他は夜学に通つている、外出するのがいやだ、遊戯場に行つた方がよいなどという不真面目なものもある、希望科目は文学の七十五名をトツプに社会科五十九名、理数科三十六名、芸術三十二名、体育及びレクリエーションなどとなつている

學校評價
廿五日湯本で

石城郡校長会第二区（湯本小名浜草野村、赤井村青年学級代表の研究発表後教育課程、施設、運営組織などにつき分科会を開き討議を行うことになつており、この試みは県下のトツプを切つて行われるので広く一般にも公開し世論を喚起することになつている

運轉試驗
二日植田町で

三月二日午前十時から植田町小学校々庭で小型自動車及び小型三輪車の運転試験が行われる

湯本一中
PTA出席率低い原因調査
封建性と家庭の貧困

PTAの出席率が低いのは石城郡下各校共通の悩みであり重大上の問題となつているが、湯本一中ではこのほど生徒の父兄に対し『何故出席出来ないのですか』というアンケートを行つた、調べの結果出席率が悪いのは封建性と家庭の貧困が根本になつていることが判つた調査人員は四百名で『子供は先生にまかせる』『家計に追われて』という声が最も多く四十八%『昼間のため』がそれに次ぎ十五%、その他役員幹部だけの発言が多過ぎる（九%）出席しても役に立たないという

日刊（月曜）1カ月金100円郵送126円（週2回四頁建）定価一部（二頁）3円（四頁）6円　（第三種郵便物認可）　いわき民報　夕刊　昭和28年2月19日（木曜日）第2071号　（2）

漁協組の販賣事業

福島海区漁業調整委員会
會長　齋藤誠吾

小名浜地区漁協組の前身である漁業会は終戦後追放されたので販売事業は空白になつた、このため漁協組法によつて業種別の底曳、旋網の両組合が創立されておのく所属組合員の漁獲物を統制、出荷することになり鮮魚の統制が昭和二十六年廃止されたのでいまでのゆきがかり上、底曳と旋網の両組合がもとの販売事業を（魚市場販売事業）便宜同時に始めたのであります、この時はまだ地区漁協組は組織されたばかりで販売事業を開始しなかつたので両組合の販売事業はやむを得なかつたのであります、そうしてこれ丈けの資産及び漁業権並びに漁業権保証金等を無償で譲渡されて強力な組合となつて来たので旋網漁協組は率先して自己の販売事業を漁民の道義に基いて地区漁協組に自紙で返上したと聞いております、これはまことに漁民道義の発露であるから港の利用によつて生ずる公益性の收入及びそれを取扱う事業即ち魚市場販売事業は小名浜全漁業者の団体である地区漁協組合がもとの販売事業を（魚市場経営事業）は公益性事業であります、底曳組合も旋網組合と同様この販売事業を地区組合に返上するのがのぞましいと思います、販売事業（魚市場経営事業）は公益性事業であります、従つてこの公益性の收入を取扱う事業即ち魚市場経営事業は公益性の事業と思います、次にどこの港でも、港は皆からその土地の全漁業者の血と汗と努力と負担とによつて造られて来たのであります、従つてその港を利用したことによつて生じる公益性の收入及びその取扱う事業はその土地の全漁業者の団体（町営又は市営）によつて運営されるべきものと確信するものであります、しかるに現在は遺憾ながら地区漁協組のほかに底曳組合もこの事業を強行してこの公益性の收入及び利益を獲得していますことはまことに不合理なことであり漁民の道義に反するものと思います、底曳組合は共同出荷事業に進むべきであり地区漁協組魚市場経営事業に進んでもらい解決に努力してほしいと思います、以上が漁区調整委員会長としての考えであります。

マグロ漁は活況

南洋に20隻が活躍

旧正月あけの石城七浜では旧正五日の十八日ごろから漁船が出漁を始めたがマグロを追う約二十隻の大型漁船は何れも旧元旦を返上し南洋マグロ漁場に活躍中だが各船とも漁況はよく活気を見せている、黒潮に挑むマグロ延縄漁船の奮戦漁況を小名浜漁業用海岸無線局に聞いてみた

○…十七日までの無電を総合すると南洋漁場と近海漁場に大別出来る、先ず県下一の水数を誇る小名浜の第汐丸（一九八㌧）は東経百五十九度、北緯二度と云うから赤道近くでマグロ漁に従事している

○…小笠原諸島から千葉県野島崎沖合で操業しているのも多く江名の第三喜久丸（九八㌧）は八丈島附近、同じく江名の第七日康丸（九一㌧）第二盛厚丸（九六㌧）第七栄福丸（七四㌧）第一清勝丸（八三㌧）小名浜の第一三洋丸（四三㌧）四倉の北見康正丸（五〇㌧）は野島崎五百浬から百マイルの漁場で活躍

○…本県塩屋崎から宮城県金華山近海には江名の第十一長栄丸（七八㌧）第八源海丸（五〇㌧）鶴喜丸（六五㌧）第七太陽丸（七〇㌧）栄福丸（八三㌧）第七金栄丸（七〇㌧）四倉の第八清勝丸（九七㌧）では主として南洋マグロなどで中々にぎやかである

○…これらの漁船は第十二清勝丸と第五日康丸の二隻を除いて何れも木造船で然かも一千㌧以上の遠洋漁業に従事しているのが特徴、今年は特に遠洋漁場の開拓に乗出し戦前より活潑になつている、一航海遠洋漁場は五十日、近海漁場は短かいので十日位〝水産福島〟のため胸のすくような仕事をしていますと吉川無線局長も自慢している

あす消防出初式

小名濱で廿名を表彰

小名浜町では十九日午前八時半より第一中学校々庭で消防出初式を挙行、次の優良消防団員並びに民間防火協力者二十名を表彰する

▼優良団員　佐藤栄吉、小松進男、志賀重一、芳賀市四郎、石井淵、橋本潤一郎、松本賦、馬上良一、佐藤吉枝、斎藤兎一郎、遠藤正義、石崎嘉一、永井勝次、駒木根茂雄、門馬代、佐藤道雄

▼民間防火協力者　小野留吉、平子忠八、福水忠、丸通小名浜営業所従業員一同

消防團員の規律訓練

廿一日開く

消防協会平支部管内の消防団員の規律訓練（班長以上）は各団長引率のもとに二十一日午前九時から第一小学校講堂に於われる

教員の人事調整へ

26日から平と植田で打合せ

次年度末人事を間近に控え教委石城郡小中学校支会長会は二十四日午前十時から四倉中に開き、年度末人事移動並びに支会各校負担金につき協議する

教育長會議

廿三日開く

石城郡地方教育委員会教育長会議は二十三日午後一時から平一小で開き人事運営について協議する

農事講習會

廿一日から三阪方部で

三阪地区農業改良指導所主催の部落講習会は来る二十一日から来月七日までの間管内三阪、沢渡、永戸瀬、鬼越各村の部落で春先きの麦作管理、春蒔結球白菜の栽培について講習を開く、参加は無料

養蠶業技術員會議

廿一日に開く

石城郡蚕業技術員会議は二十一日午前十時から平市菊根町石城農業会館会議室で開き二十八年度の蚕業技術指導方針及び技術指導を行う

二十日創立

内郷第一農協

内郷町第一農業協同組合創立総会は二十日午後三時から役場会議室に発起人代表佐藤三平氏ほか十八名が集まり定款承認、理事及監事の選任、事業計画などにつき協議する

學校支會長會議

石城郡小中学校支会長会は二十四日午前十時から四倉中に開き、年度末人事移動並びに支会各校負担金につき協議する

サービス業經濟調査

市で施行中

平市商工課統計係では二十七年度個人サービス業経済調査を本月一杯までに亘つて行う、これは医者、助産婦、理髪、旅館などの一月から十二月迄の各月毎の営業收入、支出調査を行うもの、市内廿九軒

養老園を慰問

小名浜町第一婦人会（七十名）では十七日平市養老園を訪ね慰問品や演芸等で老人達を慰ませた

一齊出漁

曳漁船やく七十隻

小名浜港では旧正八日朝一齊に底曳漁船約七十隻が船出した、神合は風が強いため一般に沿岸で操業中だが早い船は日帰りするものもある

南方で調査中

カツオ不漁

磐城丸便り

去る一日初カツオ漁に鹿児島県枕崎港から出帆した本県指導船磐城丸（一二八㌧）は沖縄、台湾、比島近海の漁場で操業中だつたが十八日朝枕崎港に帰つたと県水試に入電があつた、今回の出漁ではカツオが獲れず主として漁場調査に終つたが次の第二航海には今度の調査に基いて有望だと水試では意気込んでいる

合同懇談會

廿一日湯本で

湯本町公民館主催で同町青年学級と泉村清水学級の合同懇談会は二十一日午後四時から湯本町公民館に開き運営について研究協議する

校長會開く

來る廿五日

平市内校長会は二十五日午後一時から大小に開き三月各校行事につき協議

外科　胃腸科　泌尿器科　性病科
眞木醫院
平市南町（公会堂通）
電話一一九五番

江戸前壽司　おしるこ
割烹　小料理　和洋食そば
◇明るく衛生的で手軽く安い
奈加やの味覚をゼヒ!!
出前迅速
奈加や
平才槻小路電395

江戸前
笹寿司
世界館前
電一〇ろ三

ラジオは藤越

若返るホルモン劑
脳下垂体注射液
プロセリン　80ccﾐﾘ 1200円
味の素工場・昭和薬品製品
西村屋薬局　電3

牛と豚肉とハムとソーセージ
藤越
平電1282

整形外科　内科　レントゲン科　理學診療科
竹林病院
院長　竹林貞吉
医員　中川増郎
根本久弥
入院随意

特製　美味
シューマイと
ワンタン
さかえ食堂
平駅前電九八八

塗料
建築　機械　自動車　家具
船舶各種塗料　顔料　其の他
塗装用機械器具一式
株式会社　ダイヤ塗料商會
平市南町67平和通り
電話平1351番

コロムビアラジオ
特約店　平市二丁目
日東商会

最新型優秀ミシン展示即売会
場所　石川ミシン商会内
2月7日…末日
☆機械ミシンの展示☆ミシン刺しゅうの説明実演
☆シンガーミシンと各社優秀ミシンの性能実演
外国製　国産優秀ミシン発売元
石川ミシン商會
平市二丁目本通り　電話1232

むさとろ　やつき
…明るい春に楽しい預…
第18回　常陽の幸運定期
抽せん4月22日　お取扱中
幸運賞20萬圓　5本
特賞3万円15本
一口1円　6カ月　無税　総あたり
つねに明るい　常陽銀行

ピッタリとお気に召すことうけ合い!!
平市大通り
正札堂洋服店

外科（胃腸科）　労災保険指定医
整形外科
産婦人科
レントゲン科
（入院随意）
永井醫院
院長　永井勝三
植田町本町43電47

今年も
時計は
五丁目電一九五
保證付の
金光堂
☆記念品贈物のお名入れサービス致します☆

整形外科　外科　内科
金成醫院
金成桂一
平市鎌田町一二電話八二六番

新しい技術でつくる
東京堂のパン
香りと味の良い
東京堂のパン
◇代表土産品
銘菓　たいら柚餅子
名物　さくら羊羹
合資会社ベーカリー
東京堂
才槻小路店　電話二〇八番
平駅前売店　電話二一八番
大丸呉服店　電話八九八番
湯本福島屋　電話七〇番

看護婦數名募集
十八―二十五才　委細面談
医療法人
櫛田病院
櫛田町番所下　電話三〇二番

呉服と生地の店
かみや

百名収容の保育所
平第二小西側に建設計畫

平福祉事務所では市内椿香町第二小学校西側に保育所を新設する計画を樹て近く厚生省に陳情する、この保育所は工費六百万円を予定され、敷地七百坪（借用地）建坪は平家建て二百二十六坪で保育室四つのほか遊戯場、午睡ほふく室があり收容数は百名（最高限度）建築費六百万円は半分が国庫補助百五十万円ずつが県並びに地元負担で新年度からの運営費は児童福祉法の防止により地元は全部の十分の一で済むことになつている、これが認可になれば市内には五つの保育所が誕生するワケ

千葉福祉所長談　二十七年度までの保育所の運営費は一般平衡交付金でまかなう（交付金大削、地元四割）が改正法により新年度からは地元十分の一で済むので大助かりだ、そのため県内からは三つ位の割当てに対して四十近くも陳情があつて競争している現情だ

火葬場を建設
湯本厚生委會で協議

湯本町では厚生委員会をこのほど開き二十八年度事業について協議した結果、伝染病予防上来る四月から町内各家庭の糞尿を徹底的に処理するため吸取人夫を雇入れ二斗樽一本には十円で買受け農村地帶に四十石入れのバツク二十個を設置し農民に自由に使用させることをきめた、なお町経営の火葬場がないので予算三百万円で建設する計画になつた

小名濱署新築へ
國警仙台本部へ陳情

小名浜町では十八日午前十時より公民館に総務委員会を開き小名浜地区警察署の新築について協議した結果、二十七年度予算四百万円で百三十坪の庁舎を建設するよう十九日朝長瀬助役、菅原経務委員長が国警仙台管内本部に陳情することになつた、敷地は三カ所が候補地となつている

横田局長視察

横田福島労基局長は十八日朝来平福島労災病院建設期成同盟斎藤部務局員の案内で内郷町の労災病院建設敷地を視察の後午後二時から平労基常会議室で開かれた期成同盟理事会に出席した

八年間無事故
四倉驛表彰
金牌を受賞

常磐線四倉駅（駅長門脇泰雄氏）は過去八年半の間運転無事故の好成績を示し十八日同駅に山田水鉄局長が出席して金ぱい副賞二個の年六月二十七日から本年二月十七日までの約八年半（三千六十四日）の間運転無事故の記録を生んだ

新車が破損
側面衝突し

十八日朝八時十五分ごろ平市立町地内第三小学校入口の県道上辻　疾走中の平市田町平合同タクシー最新型乗用車＝運転手佐塚要好さん（三七）＝と横道から進行してきた平市磯田町砂利業小林輝房さん所有トラック＝運転手丹野信行さん（三七）＝が側面衝突（乗用車はマーキュリー）前車輪スプリングが折損、約十万円の損害を蒙つた、運転の不注意からで乗者には怪我はなかつた（写真は被害を受けた新車）

素人演藝會
廿二日開く

電々局家族慰安

平電話局、同電報局、全電通労組平支部共催の職員家族慰安芸能大会は二十二日午前十時と午後四時の昼夜二回平市公会堂本館で盛大に開催される、演し物は主催三者職員二百八十余名による演劇、舞踊、独唱、合唱、浪曲、漫才、声帯模写、落語など多種多彩で来人を盛んな拍手で十二日湯本署に検挙

防犯心が未熟
内郷署で診断を行う

内郷地区署では全署員が出動して去る十日午後十時から町内一円の防犯診断を行つたがこのほどまとまつた、昨年度よりは結果良好だが施錠がない家が多く戸締不充分で診断を受けて直ぐ起きた者は五百五十六戸中二百八十四戸で同警ではまだまだ防犯に対する心構えが未熟だと語つている

成績は施錠がなかつた家▼御厩と低下傾化しつゝあるので東北電力平営業所管内では週休（月曜、水曜）の停電時間を更に三十分間延長し午前七時半から午後四時半まで停電する外、二十二日までは週休日を除いた日の昼間緊急停電を午前七時半から同十時半まで実施する、なお夜間停電時間は次の通り

（平市内）午前一時から二時半、三時から四時、六時半から七時（郡部）午前零時半から一時半、三時半から五時、六時半から七時

愛人殺しに求刑十年
發作的で情状を酌量さる

双葉郡大久村中里養蚕業使用人柳井常場（三四）被告の玉山山中愛人殺し死体遺棄事件第三回公判は十八日午前十時から地裁平支部青木裁判長係り平井検事、市井弁護人立会で開き愛人章野セツ子さん（当時一八）＝大久村地切＝を二十六年六月二十二日の夜大野村玉山山中で殺した犯行当時の情状からみて発作的行為であつた、犯行後改心の情があり係官の取調べに正直に自供したなど情状を酌量して平井検事から懲役十年の求刑があり正午閉廷した

この日傍聴席は女学生や村人など満員で、被告は始終うつむいたまゝ、証人台に立ち弁護人から『両親になぜ結婚を申し入れなかつたか』との問に対し『出来なかつた』と供述、更に『セツ子さんの冥福を祈り父母達には申し訳けなかつた』と陳述した

判決言渡しは三月四日

電力更に惡化

東北地方の電力事情は一時緩解で好転したが再び寒波に襲われ出力率は九十二・五％（十八日現在

山林復興會
役員

昨報、浜通り山林復興協会役員は会長に石川浅次郎、副会長佐藤三平、吉田栄の三氏のほか左の如く決定した

▼理事　常盤善作、商橋員一、逸見万吉、渡辺重三郎、五十嵐金作、金成正二、中野豊須美、佐藤福太郎、芦沢政資、織田万次郎、志賀孝三郎、沼田善次郎、田子辰雄、会津義雄、賀沢正明、志賀子之松、長谷川長太郎、永山忠二、根本一良、早川俊道、太田耕治、三瓶丑次、小川泰弥、斎藤森次郎、石井登、志賀善八、伏見茂吉、坂本朗治、木崎芳助、古内鶴次郎、斎藤光夫

▼監事　山野辺陽、河原武、昌信雄

▼会計　滝口豊

▼顧問　三浦参議院議員、相川勝林野局長官、三井林産部長、大蔵林所長、長谷川浩太郎

港灣荷役量
一月中

東北海運局小名浜支局では小名浜港の一月中における港湾荷役実績は五千三百六十九トンで前月に比較すると九百九十トンの増加で機帆船の取扱い実績は皆無

【商船】十二隻（船舶トン二万七百五十九トン）▽揚荷四千七十九トン（コークス二千七百五十八トン、硫化鉱一千三百二十一トン）▽積荷一千百九十トン（ドロマイト）▽合計五千二百六十九トン

自轉車三台盗む

◇好間村上好間大畑地内店員吉田某（二七）は去る二十六年十月から二十七年六月ごろまでの間に三回にわたり平市四丁目佐藤パチンコ屋前路上から夏井村勝田農渡辺広義さんほか二名の中古自転車三台計一万九千円相当を盗んだ疑いで十七日湯本地区署に捕まつた

◇好間村上好間大畑自転車修理工吉田某（九）は十日午後四時半ごろ平市田町飲食店福寿軒前の路上で平市十五丁目二六無職岡出伴太郎さん所有の自転車一台二万円相当を盗んだ疑いで十二日湯本署に検挙

衣料品贈る
第三婦人會で

平第三婦人会（会長諸橋ゆきさん）では衣料品に困る児童のためにかねて寄附を仰いでいたが百廿点に達したので、十三日第三小に持参し贈つた

料理講習會
廿二日宮澤で

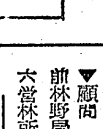
内郷町宮沢部落館では十六日役員会を開き行事計画につき協議した結果、二十二日午前十時から宮沢クラブに料理講習会、三月八日囲碁大会、三月十五日二中グランドに親子親善野球大会を開くことになつた

天気予報

十八日

【今晩】北西の風やゝ強く晴天ですが北部山添いでは曇時雨があります

【明日】北西の風時々曇りの天気、海上多少風波が出ますがおだやかです



（19日）

前六・一　明るい茶の間【米作り競争と農民】県農試　友広勇

前七・一五　東北だより

後〇・四五　夕のまとい　家庭訪問　大竹作雄

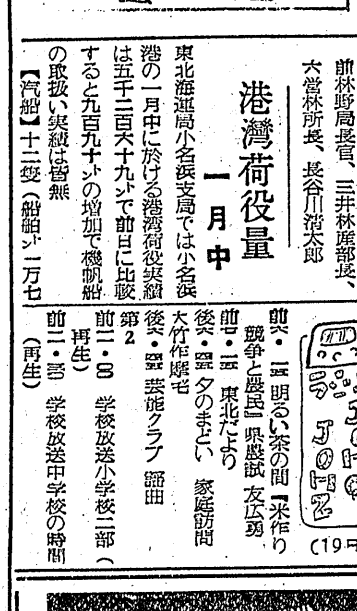
後〇・五五　芸能クラブ　謡曲

第2　前一・〇　学校放送小学校二部（再生）

後二・三〇　学校放送中学校の時間（再生）

落し物

十七日午前十一時ごろ内郷町内町字前田地内の西区職員八号社宅共同便所に嬰児の変死体があるという電話連絡で内郷地区警では伊藤捜査係長以下刑事たちが現場に急行現場検証を行つたところ綿を包んだボロと判明スゴスゴと引揚げた



ブルドック　純良　カレーソース　コショー
佐藤商店本支店　平市五丁目電三七六

純毛手編セーター
●編み返しのきく純毛セーター
●春のモード　春の感覚あふるる
●やまとの純毛セーター
●学芸会用　純毛白セーター入荷
●一年生用より六年生用まで各寸法揃い
洋品の店　やまと

楽しい成田山初詣てに!!
一泊二日の旅＝會員募集
締切迫る！
▼二月二十七日出発二十八日帰着
▼募集人員　五百名（満員次第締切ります）
▼募集区域　鹿島＝泉間
▼費用概算　一千五百六十七円（平からの全額汽車賃、宿泊料、諸雑修行料その他一切の費用）
▼その他　弁当は当日昼食分と神参、夕食は三食分五合と神参、鉄道職員が附添い一切のお世話を致します▼お申込みは最寄駅か日本交通公社平案内所へ
主催国鉄水戸鉄道管理局　各駅長　日本交通公社

暖房装置設備の…直通臨時列車て…スピーカー
自家發電機完備
お知らせ
電休日には皆様の御不便をおかけしておりましたが今回自家発電機を設備しました今後は無休で映寫致します何卒御来館の程を御願致します
植田町
植田館

折詰仕出し　江戸前寿司　カツ丼　親子丼　天カレーライス　支那そば　うどん類
速出前敏
食堂　なしみ　七三三
配達は夜間二時半迄多少に拘らずお届けいたします
なしみ　電話も七三番　平市本局ウラ通り

胃腸科外科　呼吸器科外科　整形外科　産婦人科　放射線科
労災保険指定医　鉄道嘱託医
平市大町五（東北配電力西隣）
マツオ医院
電（平）一五四番
院長　松尾正平
副院長　肥田国彦
放射線科　山下毅有

小型自動車運轉
免許試驗實施
期日　三月二日午前十時より
一、場所　植田町小学校々庭
一、受験申込〆切（二月二十日）
一、申込所　植田地区警察署　多数応募歓迎
交通安全協會　植田地區警察署

ランドセルは
一生の思い出
藤越
小名浜　平市
●牛皮ランドセル二三〇〇円
●馬皮〃　一六五〇円
無数の天窓、明るい店内

市民の本箱

平市公民館図書委員　吉屋貞一

平市公民館図書部の昨年末の調べによれば戦前出版千二百七十八冊、戦後もの二千百四十二冊で総計三千四百二十冊を数えるに過ぎないから、婦女商の六千余冊に比べては勿論のこと、小学校の図書室でも四千以上の冊子を備えているものがある。現在では貧弱な書庫と呼ばれても仕方がないが、今回市内有志の寄附金で約二十三万円の新刊を買い入れ得たことは誠に注目されている

誰でも読書の習慣をつけて日常生活の中に解け込ませるように心がけたいものだ。学校を卒業すると断然読書を怠る人が多いようだが何んとか一生読書の糸を求めて止まない工夫はないか。文化平市の指標として先ず一万冊を納める図書室が望ましいと思う。どんな本に読み耽るかで其人の持味を表現するだろう。

単に娯楽本だけでは真の読書とは申しかねる。読む人の智能を啓発し、心魂を豊かにする力のないものは読書として価値を見出し難い

誤字脱字の多い本、内容の貧弱なもの、又は著者の主観に偏したものは避けねばならない。

図書の選択は館員の責任であるが、館員は常に読者の要求を察知して、これに応ずる様に努めねばならない。

図書の分類は十進分類法によっているが、これは世界的に採用されているもので、日本十進分類法は日本図書館協会が昭和十年に発表したものである。

分類は大体次の十類に分けられている。

000 総記　100 哲学　200 宗教　300 社会科学　400 自然科学　500 技術　600 産業　700 芸術　800 言語　900 文学

この中で000総記は百科事典、年鑑、雑誌、新聞、図書館学、書誌学、叢書、全集、随筆、目録等を含んでいる。

100哲学は哲学、心理学、倫理学、論理学、美学、東洋思想、西洋思想等を含んでいる。

200宗教は神道、仏教、キリスト教、その他の宗教、比較宗教等を含んでいる。

300社会科学は統計学、政治学、法律学、経済学、財政学、社会学、教育学、風俗習慣、民族学、国防軍事、警察学、社会事業、保険学、交通学、通信学、商業、貿易、会計学、労働問題、社会問題等を含んでいる。

400自然科学は数学、物理学、化学、天文学、地学、鉱物学、地質学、古生物学、生物学、植物学、動物学、人類学等を含んでいる。

500技術は医学、薬学、工学、土木工学、建築学、機械工学、造船学、航空学、電気工学、電気通信学、鉱山学、冶金学、燃料工学、化学工業、製造工業、家政学、裁縫、食物、住居、衛生、育児、看護、料理等を含んでいる。

600産業は農業、園芸、蚕糸業、畜産業、獣医学、林業、水産業、製版印刷、製本、商業、広告、交通事業、通信事業、倉庫業、貿易、観光事業等を含んでいる。

700芸術は建築美術、彫刻、絵画、版画、写真、工芸、音楽、演劇、映画、娯楽、スポーツ等を含んでいる。

800言語は日本語、中国語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、その他の諸言語を含んでいる。

900文学は日本文学、中国文学、英文学、ドイツ文学、フランス文学、スペイン文学、イタリア文学、ロシア文学、その他の諸文学を含んでいる。

以上の分類は大体の目安であって、図書の内容によって分類されるものであるから、例えば、文学の評論は文学に入れるが、美術の評論は美術に入れるというように、内容によって分類されるものである。

図書の配列は分類記号の順序によって配列されるが、同一分類記号の図書は著者記号によって配列されるものである。

著者記号は著者名の頭文字をとったものが多いが、日本人の著者名は五十音順によるものもある。

図書の整理は受入、登録、分類、目録、装備、配架、貸出、返却、統計、蔵書点検等の順序によって行われるものである。

図書の受入は購入、寄贈、交換、納本等によるものであるが、購入は館員が選択するのが原則であるが、寄贈の場合は館員の選択を経ないで受入れることがあるから、寄贈者は館員の選択を経ることを了承しなければならない。

図書の登録は受入順序によって登録番号を与えるものであるが、登録番号は図書の内容とは関係がない。

図書の装備は図書に蔵書印を押したり、ラベルを貼ったり、ブックカードやブックポケットを入れたりするものである。

図書の配架は閲覧室の書架に図書を分類順序によって並べることであるが、閲覧室の書架は開架式と閉架式とがあり、開架式は読者が自由に書架から図書を取出して閲覧することができるが、閉架式は読者が図書を取出すことができないで、館員が取出して読者に閲覧させるものである。

図書の貸出は閲覧室で閲覧するだけでなく、図書を館外に貸出して閲覧させるものであるが、貸出には個人貸出と団体貸出とがあり、個人貸出は個人に図書を貸出すことであり、団体貸出は学校、会社、工場、官庁、団体等に図書を貸出すことである。

図書の返却は貸出した図書を返却してもらうことであるが、返却期日を過ぎても返却しない場合は督促状を出すことがある。

図書の統計は図書の受入、貸出、返却、閲覧者数等を統計することであるが、統計は図書館の運営上重要なものである。

蔵書点検は図書館の図書が全部揃っているかどうかを調べることであるが、蔵書点検は図書館の運営上重要なものである。

図書館の運営は館長が館員を指揮して行うものであるが、館員は常に読者の要求を察知して、これに応ずる様に努めねばならない。

図書館の施設は閲覧室、書庫、事務室、児童室、婦人室、新聞雑誌室、参考室、研究室、集会室、展示室、講堂、食堂、休憩室、便所等があるが、平市公民館図書部は閲覧室と書庫と事務室だけである。

図書館の利用者は誰でも利用することができるが、利用者は図書館の規則を守らなければならない。

図書館の規則は利用者の心得、開館時間、休館日、貸出冊数、貸出期間、延滞罰則、紛失弁償、閲覧上の注意等を定めたものである。

図書館の開館時間は平市公民館図書部は午前九時から午後五時までであるが、夜間は開館していない。

図書館の休館日は日曜日、祝日、年末年始、蔵書点検期間等であるが、平市公民館図書部は日曜日も開館している。

図書館の貸出冊数は平市公民館図書部は一人三冊までであるが、貸出期間は二週間である。

図書館の延滞罰則は返却期日を過ぎても返却しない場合は一日につき何円かの罰金を徴収するものであるが、平市公民館図書部は罰金を徴収していない。

図書館の紛失弁償は貸出した図書を紛失した場合は同一の図書を弁償するか、又は代金を弁償するものであるが、平市公民館図書部は代金を弁償させている。

図書館の閲覧上の注意は図書を汚したり、破ったり、書き込みをしたりしないこと、静粛にすること、喫煙しないこと、飲食しないこと、携帯品は指定の場所に置くこと等である。

図書館の利用は誰でも利用することができるが、利用者は図書館の規則を守らなければならない。

図書館の利用者は児童、青少年、婦人、一般成人、老人、学生、教師、研究者、職業人、主婦、農民、漁民、労働者、会社員、官公吏、軍人、宗教家、芸術家、医師、弁護士、技術者、商人、工業家、農業家、漁業家、労働組合員、会社役員、官公吏、軍人、宗教家、芸術家、医師、弁護士、技術者、商人、工業家、農業家、漁業家、労働組合員、会社役員等である。

図書館の利用者は誰でも利用することができるが、利用者は図書館の規則を守らなければならない